

## 地域医療連携推進法人Just2Ys Leagueの運営状況について

## 1 地域医療連携推進法人の概要

法人名	地域医療連携推進法人 <sup>ジャスティス リーグ</sup> Just2Ys League
所在地	京都市山科区音羽八ノ坪51-4
医療連携推進区域	京都・乙訓医療圏
参加法人等	別紙のとおり
認定年月日	令和6年7月1日
医療連携推進方針	別紙のとおり

## 2 対象期間

令和7年2月～6月、令和7年7月～令和8年1月（半年ごとに京都府に報告）

## 3 活動内容

## (1) 24時間体制の在宅医療の構築（日祝夜間の連携往診）

- ① 参加法人の患者が、かかりつけ医（参加法人）に往診依頼の連絡。
- ② かかりつけ医療機関から地域医療連携推進法人Just2Ys Leagueに往診の依頼連絡。
- ③ 京あんしんネットや在宅療養あんしん病院登録システム、診療情報提供書等を活用し、患者情報を地域医療連携推進法人Just2Ys Leagueの拠点医療機関に共有。
- ④ 地域医療連携推進法人Just2Ys Leagueの拠点医療機関から往診メンバーが往診する。

## (2) 災害時等の緊急時における情報共有及び相互支援

## (3) 参加法人間の職員派遣、共同での人材育成・共同研修

## (4) 医療材料、薬品、器材の共同購入・共同交渉等

#### 4 活動実績

##### (1) 24時間体制の在宅医療の構築（日祝夜間の連携往診）

- ・対応期間 令和7年2月～令和8年1月
- ・対応件数 連携往診支援 2件（往診実施 1件（令和8年1月））
- ・対応内容 GW、お盆、年末年始期間の往診代行

##### (2) 医療材料、薬品、器材の共同購入、共同交渉等

- ・共同購入 1件（高額医薬品）
- ・共同交渉 2件（在宅医療機器等）

##### (3) 在宅医療従事者の養成・確保

○共同研修の実施回数 2回（講者数 181人 WEB視聴含む）

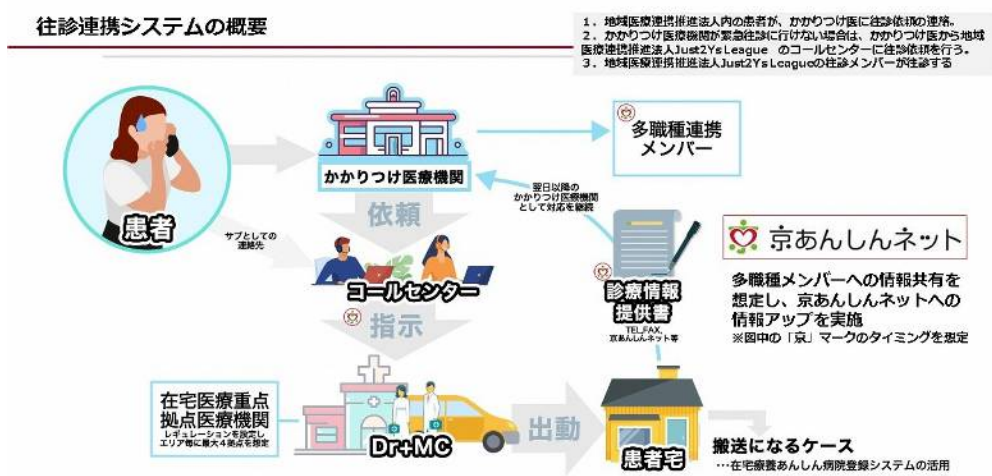
○災害時等の緊急時における情報共有及び相互支援

- ・災害を想定した他医療機関・行政との連携体制の確認
- ・参加法人間で災害時に共同利用したい物品の把握
- ・被災時における自院患者情報の把握方法の確認

#### 5 今後の活動方針

##### (1) Just2Ys League法人間連携往診のさらなる実践

- ・これまでの活動をもとに、往診連携に携わる医療機関を拡充し、地域医療連携推進法人全体の相互扶助システムにしていくとともに、医師外の多職種の関与により、GW、お盆、SW、年末年始においても、緊急時の対応がスムーズに行えるよう体制を整備
- ・スタッフに対する定期的な研修等を行い、緊急時の対応力を高め、地域住民に対して安定した医療サービスを提供



地域医療連携推進法人Just2Ys League 参加法人等一覧

(令和8年3月現在)

	区分		参加法人等	医療機関名	医療機関 所在地
	病院	診療所			
1		○	医療法人和み会	医療法人和み会 なかつかさ内科・在宅クリニック	京都市北区
2		○	医療法人社団都会	医療法人社団都会 渡辺西賀茂診療所	京都市北区
3		○	医療法人鴨葵会	医療法人鴨葵会 市田医院	京都市左京区
4		○	医療法人善光会	医療法人善光会 田中医院	京都市中京区
5	○		医療法人社団洛和会	医療法人社団洛和会 洛和会丸太町病院	京都市中京区
	○			医療法人社団洛和会 洛和会音羽リハビリテーション病院	京都市山科区
	○			医療法人社団洛和会 洛和会音羽病院	京都市山科区
6		○	医療法人和宏会	医療法人和宏会 らくわ往診クリニック四条	京都市下京区
7		○	國光 克知	東寺南クリニック國光	京都市南区
8		○	医療法人平安会	医療法人平安会 安田花園クリニック	京都市右京区
9		○	医療法人玄紀会	医療法人玄紀会 西医院	京都市伏見区
10	○		医療法人松寿会	医療法人松寿会 共和病院	京都市伏見区
11		○	医療法人双樹会	医療法人双樹会よしき往診クリニック	京都市西京区
12	○		医療法人総心会	医療法人総心会 長岡京病院	長岡京市
13		○	医療法人のぞみ	医療法人のぞみ 天王山草野クリニック	大山崎町

## 医療連携推進方針（令和8年3月1日更新）

### 1. 医療連携推進区域

京都・乙訓医療圏

### 2. 参加法人等

医療法人双樹会	(よしき往診クリニック)
医療法人和み会	(なかつかさ内科・在宅クリニック)
医療法人社団洛和会	(洛和会音羽病院 洛和会丸太町病院 洛和会音羽リハビリテーション病院)
医療法人鴨葵会	(市田医院)
医療法人玄紀会	(西医院)
医療法人社団都会	(渡辺西賀茂診療所)
医療法人総心会	(長岡京病院)
医療法人平安会	(安田花園クリニック)
医療法人和宏会	(らくわ往診クリニック四条)
医療法人善光会	(田中医院)
医療法人のぞみ	(天王山草野クリニック)
医療法人松寿会	(共和病院)
國光 克知	(東寺南クリニック國光)

### 3. 理念・運営方針

#### (理念)

参加法人が相互に機能分担・連携して在宅医療を行う医療機関を総合的にサポートし、医療機関と患者、地域を結びつけ、地域包括ケアシステムの充実を図ることを通じ、よりよい地域社会づくりへの挑戦を行う。

#### (運営方針)

年末年始、お盆、ゴールデンウィーク等の連休を中心とし、日祝夜間の連携往診システム支援の連携責任を伴ったサポートを参加法人間にて行い、結果として地域全体での365日24時間対応の積極的な在宅医療を完成させる。

連携往診システム構築は、災害時、非常時においても平時同様の医療提供体制の構築を目標とし、行動をもって実行する。

上記を支えるサポート内容として、バックオフィス機能としての診察情報共有と病診連携、多職種連携、必要な資源の効率的な活用、融通、開発と情報発信を図り、医療における臨床、教育、研究の3原則を保持する。

- ① 訪問診療など積極的に地域で在宅医療を推進する医療機関を持続的に支援する為、在宅医療に必要な連携を担う拠点（プラットフォーム）の整備を行う。
- ② 地域全体で在宅医療を積極的に行うための人材資材共有、教育、ICT連携、コールセンター、病床確保等のバックアップシステムの運営を行う。

#### 4. 病院等相互間の機能の分担及び業務の連携に関する事項及びその目標

夜間・土日祝日・年末年始等、在宅診療を切れ目なく提供する為の仕組みの構築を行います。

##### ①病診連携の推進

京都地域包括ケア推進機構の在宅療養あんしん病院システムとの連携を軸に在宅医療領域での病診連携の強化を図る。

京あんしんネット、在宅療養あんしん病院システム等既存の医療システムとのICT連携を含めた情報共有を行う。

##### ②医療材料・薬品・器材の共同購入・利用や委託業務の共同交渉

医療の現場に必要な医療資源発注を事務局経由することにより共同化し、経費削減、業務量軽減を行う。

##### ③在宅医療従事者の養成・確保

在宅領域における感染症対応、災害時対応BCP、連携方法等のスキルアップ、訓練、研修会、講義の立案や他事業への連携参加

##### ④その他時代に合わせたバックオフィス機能の提供

オンライン診療の環境整備やコールセンター、医師及び患者搬送（トランスポートシステム、在宅救急カー）等の共同運営・利用、病床確保や資材、システムの大学、企業等、研究機関との共同研究、および開発。